

事業の実施内容及び実績に関する報告書

--- 地域みらいづくりネットワーク構築事業 ---

(NPO 支援重点化枠)

平成 25 年 3 月 31 日

高円寺地域ネットワーク化によるまちづくり協議体

1. 地域の課題

杉並区高円寺地区は JR 中央線高円寺駅を中心に発展してきた。古くから商店街が賑わい地域の子ども達は大人達から様々なことを学んできた。しかし近年は、児童数の減少により学校の再編提案や地域の人間関係の希薄化が進み、地域の NPO 等が抱える問題を相互に話し合う場がなく問題解決に向けた機会がつかれない現状である。そのため、高円寺地域が一つとなり、自ら地域について考える必要が生じている。地域や各団体が行政からの提案を待ち、提案された施策に文句を言う受け身の考えではなく、自分たちが課題を引き受け、地域におけるまちづくりを行政と協働しつつ考えていくことが地域の問題解決に向けた取り組みに欠かせない。

また、NPO 等の団体内で活動しながら、同時に自分たちの高円寺を自分たちで創っていく意識をもち、他団体や行政とも協働できる人材の発掘・育成が急務となっている。

そのため、地域づくりのビジョンを持ち課題と課題をつなぎ、協議できる場をつくるとともに、「高円寺コーディネーター」の発掘と育成により、自由な発想で高円寺駅周辺地域内の各団体・行政の協働を生み出していける基盤を整備し NPO 等の活動支援が必要だった。

2. モデル事業の概要

近年、児童数の減少により学校の再編や地域との希薄化が進んでいるなか、高円寺地域の子育て世代の保護者有志が、平成23年10月にフリートーク会（別添1）を開催。学校間で情報が共有されていないことや地域間での隔たりを感じていることなど子育てに関して課題があることを認識した。このフリートーク会には教育委員会もオブザーバーとして参加した。このフリートーク会での共通認識として保護者が抱える問題を地域の方々にも一緒に考えてもらいたいという願いが生まれ、地域の団体と話し合える場を作ろうと考えた。

新しい公共支援事業の募集を行っていることを HP で知り、協議体の設置を高円寺南北の青少年委員会と商店街関係者に呼びかけ、高円寺地域全体で課題解決に向けたネットワークづくり（別添2）を提案。この活動を行うにあたり、フリートーク会に参加された教育委員会に相談したところ、協働事業として検討していただく了承を得たので本協議での支援事業申請となった。

3. マルチステークホルダーの概要（役割分担等）

① 高円寺北青少年育成委員会・高円寺中央青少年育成委員会

地縁団体や学校関係者が多数所属するので、子どもを中心としてすでにある地域活動団体等への呼び掛けを行う。

② 高円寺商店街連合会

地域活性化を担う位置づけで、高円寺地域における13の商店街への連絡や地域からの要望を取り入れていく。地域商店街活性化法により設置されたコミュニティスペースを事務局として提供する。

③ 高円寺キャビネット

高円寺地域の学校に通う子どもたちの保護者が中心。本協議体の事務局として、会議の設定や資料作成、記録の作成、NPO等との連絡調整等、事業の運営をとりまとめていく。

④ 杉並区・杉並区教育委員会（学校支援課）

行政の窓口として、本事業の監査的役割のほか、杉並区の各部署・学校との連絡調整窓口、区施設提供、NPO 情報提供等の役割を果たす。

4. 事業実施の詳細な内容

① 地域の課題を把握する

地域の NPO 等に対してアンケートを行い課題抽出する。併せて課題解決に向けたヒントを得るため各 NPO 等が考えている高円寺のまちの地域資源や展望も求めた。(別添 3) 約 100 団体に対して行ったアンケート回答率は 50%に留まった。

② ニュースレターNo.1 の発行

アンケートで得た回答を集約し高円寺地域へ 5,000 部ニュースレターを発行した。(別添 4) これを見た地域住民からも意見を得ることができた。

③ 公開ディスカッションの開催

高円寺地域の諸団体に呼びかけ(別添 5) 公開ディスカッションを行った。(別添 6) 参加数 40 名。ワールドカフェ方式を採用し、各々のテーマごとにそれぞれの意見を模造紙に書き足していった。参加した NPO 等ごとに様々な意見や情報があることが共有でき、高円寺地域でのネットワーク構築に何が必要か理解できた。

④ ニュースレターNo.2 の発行

公開ディスカッションの内容をニュースレターに記し、高円寺地域へ 8,000 部発行した。(別添 7) 今回は地域の新聞販売所からの協力を得て、無償で 3,000 部新聞折込をしていただいた。これを見た地域の方からまちづくりの提案をいただき、様々な形でのネットワーク構築が進んでいった。

⑤ ワークショップ開催

地域でのネットワーク構築を今後も進めるため、コーディネーターの育成講座を行った。(別添 8) こういった場で自由な意見交換や情報交換をするだけでネットワーク構築ができ、それらに参加した方々が今後の高円寺のまちづくりを考えるネットワーク構築を行うコーディネーターとなると考えた。参加団体は 30 を超え、今後活躍するコーディネーターも 30 名を超えた。

⑥ 子ども達へのアンケート実施

高円寺地域の小中学校児童生徒が高円寺をどのようにイメージしているかアンケートを実施した。(別添 9) 未来を担う子

ども達の考えを知る大変良い機会になった。学校ごとに、その学校がある地域性を表した結果となった。また、どの学校でも阿波おどりは高円寺の地域資源と認識されており、次世代育成をすすめるに当たり大きなヒントを得た。各学校に協力していただいたこともあり、回答率はほぼ 100%となった。

⑦ ニュースレターNo.3 の発行

年間の活動と、本協議の事業がもとで行った地域の事例を紹介するニュースレターを 8,000 部発行した。(別添 10) 高円寺のネットワークの構築がなされ、それらから発展して次年度に向けてのまちづくりの事業を掲載した。

⑧ 協議体の会議

この他、協議体の会議を年 5 回行い、各地域の団体が所属する各ステークホルダーではその都度ネットワーク構築に向けた情報発信を行った。

5. 事業実施上の課題

本事業自体が単年度の補助金事業のため、当初スタート時点では時間的な余裕がなかった。アンケートの実施や集約にしても相応の時間がかかった。また学校・幼稚園・保育園について公立は積極的な回答があった反面、私立などは皆無に等しかった。地域における災害時の体制強化など大きな問題を認識したが、私立という事情で取り込めなかったのは課題であった。

6. モデルとしての他の NPO・行政等に紹介する仕組み

地域の課題は地域で解決するには、まずは地域での課題を共有し考えることが大切だと思う。それにはコーディネーター的な役割を果たす人材が必要であることは間違いなく、そういった人たちが情報を共有できる場をつくることで自然とネットワークが構築できるものだと感じた。今まで行政に任せて文句を言っていたまちづくりが、課題を共有し問題解決に向けた話ができる場で自分たちが考えるまちづくりができると感じた。行政の縦割りを批判していたが、ネットワークから提案されるまちづくりにおいては、例えば高齢者支援では高齢者課に、教育関係では教育委員会に、地域のコミュニティーづくりには地域課に、地域を活性化する核を担う商店街活性化には産業振興センターにというように、縦割りを活用した取り組みこそが行政との協働であると感じた。まずは地域の課題を抽出することが第一で、他方面に対してはこの活動報告をもって流れが解るものと考えている。

7. 平成 25 年度以降の予定

今回構築されたネットワークを活かし、平成 25 年度も引き続き活動を続ける。

まちから提案されている「地域住民によるまちづくり構想」は商店街が中心となって、行政の地域特性に基づいた助成金を活用し行い、地域への次世代育成やまちの情報発信は学校と連携し教育委員会との協働のもと行う予定。また地域の若い世代の自発的な活動も長寿ファンドに基づき行う提案がなされ、地域のスポーツクラブ（フットサルチーム）は商店街がスポンサーとなって応援し選手たちは商店街開催のイベントにボランティア参加したり、障害者対象の教室なども行う。

このように様々な事業が構築されたネットワークのもと活動がスタートする。

8. その他

本協議体の活動がおおよそ 10 ヶ月であったにもかかわらず、概ねネットワークの構築ができた。本来は構築されたネットワークを次年度どう発展させるかが課題だったが、これまでの活動から様々な提案があり、各々の NPO 等は地域住民が知恵を出し合うことで、地域で考えるまちづくりを自然とスタートをすることができた。また、資金面でも地域の活性化に向けた行政の様々な分野での協働実施が実現性を帯びてきた。

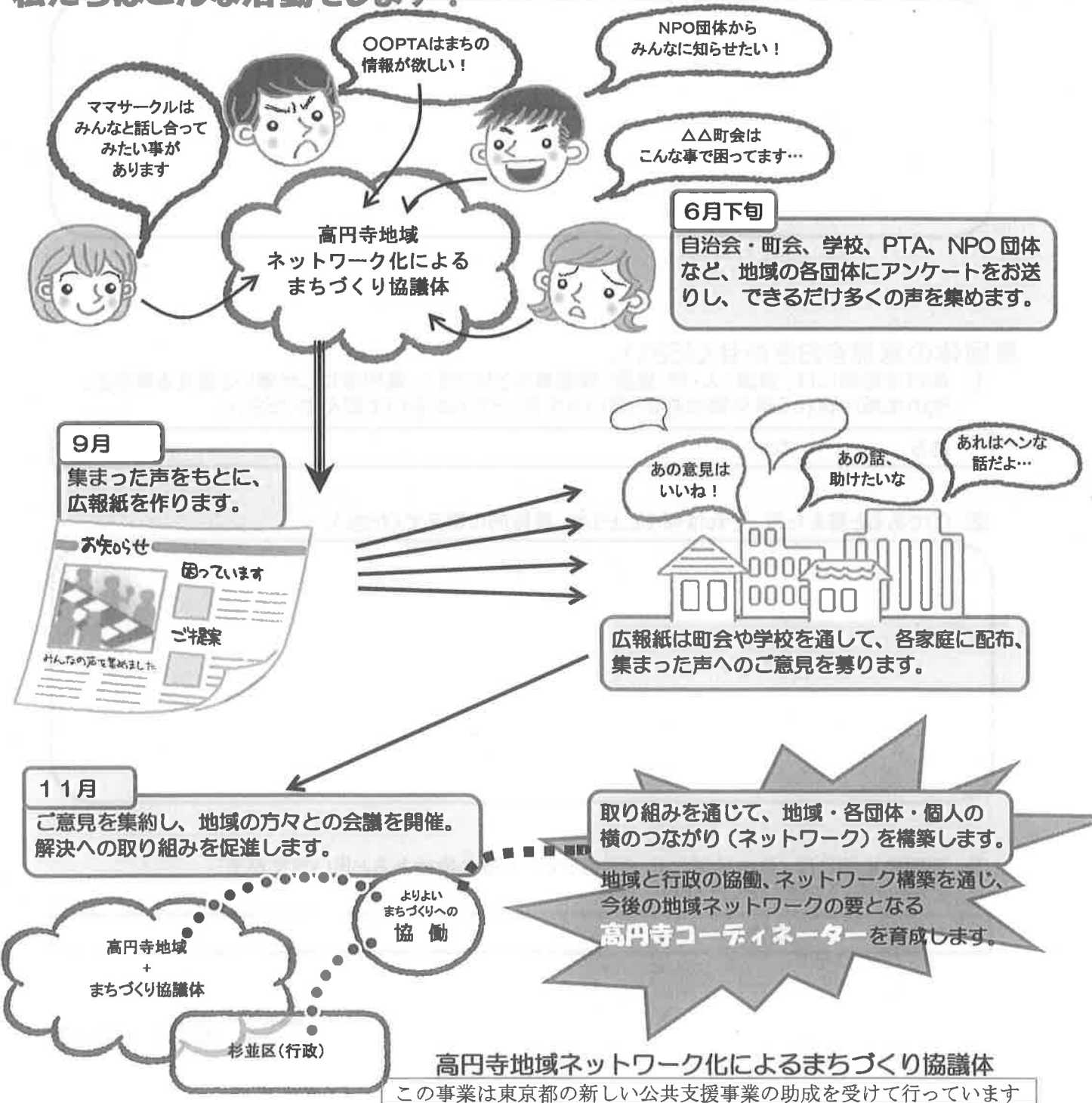
事業実施をしているなか、地域の企業からは無償でのニューズレターの無償配布があり、それを見た地域住民からまちづくりの提案があり、その提案に対して主体となる商店街やボランティアが名乗りをあげるなど、新たなモデルが生まれたことは大きな成果であったと思う。地域発のこういった取り組みが他でも生まれ、それがまた新たなネットワークを構築できることを期待している。

- (別添 1) 保護者有志によるフリートーク会議事録
- (別添 2) 新しい公共事業による協議体設置の呼びかけ
- (別添 3) 高円寺地域団体に対するアンケートの実施
- (別添 4) ニュースレターNo.1
- (別添 5) 公開ディスカッションのお知らせ
- (別添 6) 公開ディスカッション資料
- (別添 7) ニュースレターNo.2
- (別添 8) コーディネーター育成ワークショップ資料
- (別添 9) 高円寺地域の子どもたちへのアンケート
- (別添 10) ニュースレターNo.3
- (別添 11) 協議体の会議資料

未来の高円寺づくりに参加しませんか 高円寺地域ネットワーク化による まちづくり協議体がスタートします！

このたび私たちは、高円寺地域住民が中心となり、東京都新しい公共モデル事業を活用して杉並区・杉並区教育委員会と協働する「高円寺地域ネットワーク化によるまちづくり協議体」を発足しました。高円寺をもっと良くするために、また、子どもたちが住み続けたいと思えるまちにするために、老若男女みんなが集まり対話できる場づくりを目指し、まずは高円寺地域全体で課題や問題を共有するためのアンケートを実施します。ぜひご協力ください。

私たちはこんな活動をしします！



高円寺地域ネットワーク化によるまちづくり協議体アンケート

このアンケートは東京都の新しい公共支援事業の助成を受けて行っています

以下の内容にできるだけ具体的にご記入いただき、7月20日(金)までに事務局までご返信ください。
返信先: 高円寺地域ネットワーク化によるまちづくり協議体 (同封の返信用封筒でご郵送ください)

団体名

代表者

住所

電話番号

メールアドレス

FAX番号

記入日: 月 日

まずは自己紹介をお願いします。

貴団体の活動内容を、具体的に教えてください。

他の団体には無い活動、他と比べて良いと思える活動、工夫点など、アピールポイントも交えてお書きください。

貴団体の意見をおきかせください。

- ① 高円寺地域には、資源(人・物・施設・雰囲気など何でも)、高円寺にしか無いと思える事など、他の地域に誇れる事や物はあると思いますか。どちらかを○で囲んでください。

ある ない

- ② ①であると答えた方、それは何でしょうか。具体的に教えてください。

- ③ 高円寺地域には、他の地域に比べて劣っている事や物はあると思いますか？
どちらかを○で囲んでください。

ある ない

➡ 2枚目につづきます

- ④ ③であると答えた方、それは何でしょうか。具体的に教えてください。

- ⑤ 高円寺をより良いまちにする為に必要な事は何だと思えますか？
人・物・施設・イベント・まちの取組みなど、何でも結構ですので具体的にお書きください。

- ⑥ 子ども達が住み続けたいと思えるまちにする為に必要な事は何だと思えますか？
人・物・学校等施設・イベント・まちの取組みなど、何でも結構ですので具体的にお書きください。

- ⑦ 今、貴団体が困っている事や、高円寺地域において問題だと考えている事、
高円寺地域の人々に知らせたい事などがありましたら、できるだけ具体的に教えてください。

ご協力ありがとうございました。なお、このアンケートの回答は本事業以外では一切使用いたしません。

アンケート配布先一覧

番号	施設・団体名	番号	施設・団体名
1	マリア保育園	59	高円寺北一丁目町会
2	マリア保育園 保護者会	60	高円寺北二丁目町会
3	ほっぺるランド東高円寺	61	高円寺北中央自治会
4	ほっぺるランド東高円寺 保護者会	62	高円寺中通町会
5	マミーズエンジェル高円寺駅前保育園	63	高円寺庚申文化会
6	マミーズエンジェル高円寺駅前保育園 保護者会	64	馬橋南自治会
7	高円寺東保育園	65	馬橋北自治会
8	高円寺東保育園 保護者会	66	高円寺北四丁目新生会
9	高円寺南保育園	67	高円寺南一丁目東町会
10	高円寺南保育園 保護者会	68	高円寺南一丁目西町会
11	高円寺北保育園	69	高円寺南二丁目東自治会
12	高円寺北保育園 保護者会	70	高南2南町会
13	馬橋保育園	71	高南自治会
14	馬橋保育園 保護者会	72	高南二丁目町会
15	杉並さゆり保育園	73	高円寺南五丁目町会
16	杉並さゆり保育園 保護者会	74	高円寺南中央町会
17	保育室コロボックル	75	高円寺南氷川町会
18	保育室コロボックル 保護者会	76	高円寺パル商盛会
19	杉並区保育室 高円寺	77	緑ヶ丘町会
20	杉並区保育室 高円寺 保護者会	78	新高円寺町会
21	高円寺北子供園	79	馬橋二丁目北自治会
22	高円寺北子供園 保護者会	80	馬橋三丁目東自治会
23	光塩女子学院幼稚園	81	東高円寺銀座商店会
24	光塩女子学院幼稚園 保護者会	82	東高円寺駅通り商店会
25	杉並中央幼稚園	83	馬橋商興会
26	杉並中央幼稚園 保護者会	84	新高円寺通商店街振興組合
27	聖心学園幼稚園	85	エトアール通り商店会
28	聖心学園幼稚園 保護者会	86	高円寺パル商店街振興組合
29	杉並第三小学校	87	高円寺あづま通り商店会
30	杉並第三小学校 PTA	88	高円寺銀座商店会協同組合
31	杉並第三小学校 学校支援本部	89	高円寺庚申通り商店街振興組合
32	杉並第四小学校	90	高円寺中通商業会
33	杉並第四小学校 PTA	91	高円寺北中通り商業会
34	杉並第六小学校	92	大場通り商和会
35	杉並第六小学校 PTA	93	高円寺南商店会
36	杉並第六小学校 学校支援本部	94	高円寺駅西商店会(高円寺アイ)
37	杉並第八小学校	95	座・高円寺地域協議会
38	杉並第八小学校 PTA	96	NPO法人東京高円寺阿波おどり振興協会
39	杉並第八小学校 学校支援本部	97	高円寺地域区民センター協議会
40	杉並第十小学校	98	高円寺北児童館
41	杉並第十小学校 PTA	99	高円寺東児童館
42	杉並第十小学校 学校支援本部	100	高円寺中央児童館
43	馬橋小学校	101	馬橋児童館
44	馬橋小学校 PTA	102	高円寺南児童館
45	馬橋小学校 学校支援本部		
46	光塩女子学院初等科	○配布外	
47	光塩女子学院初等科 PTA		高円寺中央地区民生児童委員協議会
48	高円寺中学校		杉並あんしんプロジェクト
49	高円寺中学校 PTA		杉並区選挙管理委員会 事務局
50	高円寺中学校 学校支援本部		
51	高南中学校		
52	高南中学校 PTA		
53	高南中学校 学校支援本部		
54	杉森中学校		
55	杉森中学校 PTA		
56	杉森中学校 学校支援本部		
57	光塩女子学院中等科		
58	光塩女子学院中等科 PTA		

回答があった団体

任せて文句を言うまちづくりから 皆で一緒に考えるまちづくりへ

「あの意見のこういう点がいいね」「あの話をこのように助けてあげたい」「あれはちょっと変な意見ではないか、なぜならば…」など、具体的な課題の設定と解決へ向けて皆様の様々なご意見をお聞かせください。

高円寺の未来を考えたい!
あなたのご意見お待ちしております。

FAXで 03-3337-2777

郵送で 杉並区高円寺北2-7-13(高円寺銀座商店会協同組合内)

ウェブサイトでも情報発信中!

今号の中面で紹介しきれなかったアンケート回答、会議の内容、協議会からのお知らせ等をウェブでご覧になれます。

ご意見をお寄せいただくこともできます。

www.sugi-chiiki.com/koenji/



メールで citizenship@kouenji.or.jp

スマホの方



スマホ、パソコンの方はウェブからの投稿もできます。

携帯電話(スマホ含む)の方



携帯電話(スマホ含む)の方はメール送信の形でコメントをお送り下さい。

投稿に際しては所属(例:〇〇町会、〇〇小学校、〇〇商店街など)も記入していただけると幸いです。なお、お寄せいただきました声や個人情報については厳重に管理させていただき、本協議体以外のいかなる用途にも使用致しません。

今回のアンケート結果と、皆様から寄せられた声を元に 11月に公開ディスカッションを開催します。

より良いまち作りに関心のある方、子ども達の未来と一緒に考えたい方、高円寺が大好きな方、ぜひ公開ディスカッションにご参加ください。気軽に意見を出し合えるグループ型討議を予定しています。

- 日時:11月30日(金)午前10時から正午
- 会場:セシオン杉並 3階 第8・9・10集会室 杉並区梅里1-22-32
- 申込:事前申込みは不要です くわしくは上記のウェブでお知らせします。

関連情報!

第1回車座トークwith高円寺みらい塾 ～すぎなみの未来への架け橋

「ワールドカフェ」で地域の人と出会おう!“市民”になるってどんなことなのか話そう?!

- 日時:10月28日(日)午後2時~4時
- 場所:高円寺コモンズ(高円寺南3-6-6-3 高円寺ストリート7番街)
- 問合せ:社会教育センター TEL03-3317-6621

参加費無料

高円寺地域ネットワーク化による まちづくり協議体とは?

高円寺地域住民が中心となり、杉並区や教育委員会と協働する組織です。「高円寺をもっと良くするために」、「子どもたちが住み続けたいと思えるまちにするために」、老若男女みんなが集まり対話できる場づくり・持続的な仕組みづくりを目指しています。

杉並区高円寺北2-7-13(高円寺銀座商店会協同組合内) TEL:03-3337-2000 FAX:03-3337-2777

この事業は東京都の新しい公共支援事業の助成を受けて行っています。

Voice of KOENJI

CITIZENSHIP

高円寺は次世代に 愛されるまちですか?

そろそろ高円寺を真剣に考えてみませんか

高円寺に関わる多くの方に、今と未来をつなぐためのアンケート調査を行いました。

くわしくは中面をご覧ください。



高円寺地域ネットワーク化によるまちづくり協議体

高円寺を考える アンケート結果

みなさまから熱い意見が寄せられました。

高円寺を中心に活動する団体、学校、ボランティア活動をされている関係諸団体に、高円寺というまちを今一度考えようと平成24年6月にアンケートを実施しました。すべてを紹介できませんが、多くの方が関心を持っていること、少数意見でもお伝えしたいものを以下にご紹介いたします。

以下の内容で地域団体、学校関係の皆様にはアンケートをお願いいたしました。

- ①高円寺地域が他の地域に誇れる事・物は何だと思えますか？
高円寺の資源(人・物・施設・雰囲気など何でも)、高円寺にしか無いと思える事・物など、教えてください。
- ②高円寺地域が他の地域に比べて劣っている事・物は何だと思えますか？
- ③高円寺をより良いまちにする為に必要な事は何かと思えますか？
人・物・施設・イベント・まちの取組みなど、何でも結構ですので具体的にお書きください。
- ④子ども達が住み続けたいと思えるまちにする為に必要な事は何かと思えますか？
人・物・学校等施設・イベント・まちの取組みなど、何でも結構ですので具体的にお書きください。
- ⑤今、貴団体が困っている事や、高円寺地域において問題だと考えている事、高円寺地域の人々に知らせたい事などがありましたら、できるだけ具体的に教えてください。

設問②と⑤が内容的に近しく、回答も重複、または包括したお答えが多かったため、ここでは4つのカテゴリーにまとめさせていただきました。

高円寺が誇れることは？

何といても「東京高円寺阿波おどり」に関する意見が圧倒的多数でした。一方少数ですが、今では注目されることが減ってしまった寺町の風情、また祭りやイベントを通じて育んできた地域と子どもの日常的かつ自然なコミュニケーションをとりあげる方もいらっしゃいました。全体的に課題に関する意見よりも誇れることへの意見が多かったことから皆さんの高円寺愛をひしひしと感じます。

- 阿波おどり、イベント
 - ・阿波おどりは地域の一体感、地域住民の横のつながりの醸成につながっている
 - ・学校とは違った環境の中、子ども達が異世代の人とふれ合うことで、社会性が身に付く場となっている
 - ・大道芸、演芸祭、高円寺フェスなど活気あるイベントが多く、前向きだと感じる
- 商店街
 - ・JR高円寺駅を中心に南北14の商店街があり、活発で充実している
 - ・古着屋・セレクトショップ等と昔ながらの店舗が混在しており、年齢を問わず人が入りやすい雰囲気がある
- 地域連携・教育
 - ・他区に住んでいたが、高円寺は「子どもをみんなで育てること」についての強い意志が感じられる
 - ・社会との交流など、学校と共に地域高円寺にとけこむ環境が作られている
 - ・子ども達を守り育てようと考え、様々な活動をしてくださる方々や団体が、世代を超えて多くいらっしゃる

- 文化・歴史
 - ・徳川時代鷹狩の休憩所「高円寺」、日蓮宗「妙法寺」、三井家菩提寺「真盛寺」等、歴史的価値の高いお寺がある
 - ・「座・高円寺」が演劇を通して文化の発信地となっている
- その他
 - ・まち全体に若者に人気の雰囲気、来たいまち、入りやすい店がある
 - ・ミュージシャンやマンガ家を目指す若者が多くおり、高齢者にはない活気を感じる

高円寺をより良いまちにする為に必要な事は？

若者に人気の活気溢れるまちでありながら、下町風情も感じられる不思議なまちとして、高円寺ならではの住環境に関する意見が多数寄せられました。

- ・若い夫婦、ファミリー世帯が住みやすい住宅など、賃貸物件を増やして選びやすくする
- ・首都圏直下型地震に備えて、防災に強いまちづくりをし、また、地域での連携を強化する
- ・建築基準の独自ルールを設け、高さを揃える(景観重視)
- ・商店街、住宅地共に道路へのはみ出しをなくす(看板、自転車、ゴミ等)
- ・他の地域の人々が高円寺に出入りする事が以前より増加したのは良いが、もう少しマナーの向上を心がけてほしい
- ・JR高円寺駅周辺の環境の浄化



阿波踊り

商店街

マナー

安全

学校

高円寺のちょっと残念なことは？

あなたが今困っていること？ 知らせたい事は？

まちなみ、住民や来訪者のマナー、子どもの教育といったご意見が多くありました。高円寺のごちゃごちゃ感は若者に人気の理由でもありますが、同時に防災等に備える日頃の心がけ、解決にむけた交流、ネットワークの重要性を感じます。

- ・歩道が狭く整備されていない、道路も狭く入り組んでいて防災上の不安を感じる
- ・住民の地域行事参加は大切だが、子どもが大きくなると引越される方が多い。反面、中学生がボランティアとして参加する行事が多いと感じるので、もったいない
- ・子どもの生活リズムのくずれが見受けられる
- ・マナーの低下や養育力低下も深刻。阿波おどりの団結力を良い方向で発揮していけたらいいのではないかと
- ・防災地域として町会とのつながり、地域ネットワークと小中学校の連携、共存の今後をみんなで考えたい
- ・放置自転車が多い、買い物客用の駐輪場の設置、整備が必要
- ・子どもたちが遊べる自然の原っぱ・公園がない
- ・公共施設の老朽化がすすんでいる
- ・高円寺駅の南と北とで歴史と文化の違いを感じる
- ・北と南のつながりがあまり感じられない。それぞれが(商店街など)独立して素晴らしいので、つながる必要がないからかも
- ・高円寺は若者が多く住んでいて活力があるのに、若い世代の投票率が低い。次世代には自分たちのまちの代表を選ぶ選挙にはもっと関心をもってもらいたい



子ども達が住み続けたいと思えるまちにする為に必要な事は？

「安心・安全」を基本としたご意見が多く、それらが子どもたちの教育、防災、防犯にもつながるとお考えの方がたくさんいらっしゃいました。

- ・繁華街があり夜は危険な印象も。だれにとっても安全で、顔の見えるつきあいができるまちであって欲しい
- ・地域や学校への愛着向上。その為に子どもたちが地域の行事に参加しやすいように、学校との連携を推進して欲しい
- ・子どもの数が減っている。現在、生じている「新しい学校づくり」は地域で考えたい
- ・大人はもっと子どもひとりひとりをよく見て認め、少ない子どもを大切に育成したい
- ・子ども達の居場所となるような施設(中学生向け)「ゆう杉並」のようなものが欲しい
- ・日常のマナーについて大人が手本を示せるようにしたい
- ・災害に強いまちづくり。町内会や学校、地域の顔がわかる密接なコミュニケーション
- ・高円寺は若者にも魅力のあるコンテンツが数多くあるので、それを活かし伸ばす
- ・地域での防災意識の強化。また、放射能などの新しい危険にもその都度向き合い、子どもを能動的に守る意識を共有することが、だれもが安全で安心して暮らせるまちづくりにつながると思う

学校の今・高円寺周辺の学校と最近の学校では

数年前から杉並区内の学校では、地域の方々と連携した各種の教育活動を行っています。地域の活動に子ども達が参加したり、逆に外部の方が授業の講師やサポーターをつとめることもあります。また、高円寺駅、東高円寺駅、新高円寺駅周辺には多くの商店街があり、中学生の職場体験や小学生のものづくりにも地域の協力が生きています。学校同士の連携も進み、高円寺北子保育園、杉並第四小学校、杉並第八小学校、高円寺中学校などは、相互に連携した教育活動に取り組んでいます。入学前に小学生が中学校の部活に参加したり、授業を受けるなどのプレスクール活動も盛んに行われています。



Voice of KOENJI

CITIZENSHIP

高円寺地区の 子育て・教育の良点・ 課題



任せて文句を言うまちづくりから 皆で一緒に考えるまちづくりへ

「あの意見のこういう点がいいね」「あの話をこのように助けてあげたい」「あれはちょっと変な意見ではないか、なぜならば…」など、具体的な課題の設定と解決へ向けて皆様の様々なご意見をお聞かせください。

高円寺の未来を考えたい!
あなたのご意見お待ちしております。

FAXで 03-3337-2777

郵送で 杉並区高円寺北2-7-13 (高円寺銀座商店会協同組合内)

ウェブサイトでも情報発信中!

アンケート回答、会議の内容、協議体からのお知らせ等をウェブでご覧になれます。

ご意見をお寄せいただくこともできます。



www.sugi-chiiki.com/koenji/

メールで citizenship@kouenji.or.jp

高円寺のまちづくりを考えていく人たちのワークショップを開催します

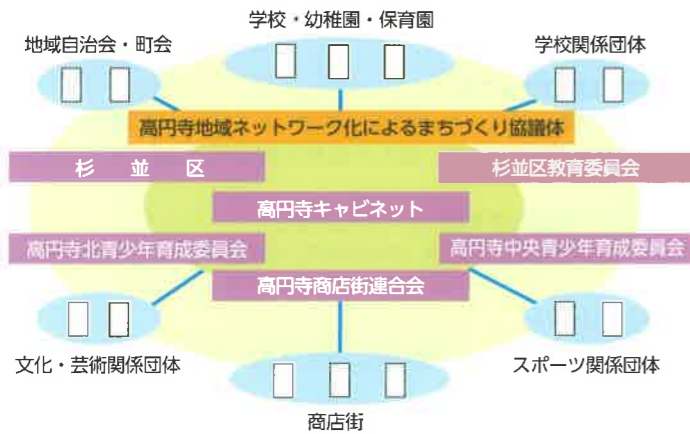
高円寺の情報や課題を共有し、子どもたちが住み続けられる未来のまちづくりを考えたい。スポーツ、文化・芸術、商店や子育てに関わっている様々な方々の参加をお待ちしております。

- 講師: 広石拓司氏 (㈱エンパブリック)
- 日時: 3月1日(金) 午後6時~
- 会場: セシオン杉並 2階 視聴覚室 杉並区梅里1-22-32
- 申込: 事前申込みは不要です

くわしくは上記のウェブでお知らせします。

高円寺地域ネットワーク化によるまちづくり協議体とは?

マルチステークホルダー(会議体)の体制



この協議体は高円寺中央青少年育成委員会・高円寺北青少年育成委員会・高円寺商店街連合会・高円寺キャビネット(保護者有志の任意団体)・杉並区・杉並区教育委員会で構成され、東京都の新しい公共支援事業の助成を受け活動してします。任せて文句を言うまちづくりから皆で一緒に考えるまちづくりにけた高円寺地域のネットワーク構築を目指しています。

杉並区高円寺北2-7-13 (高円寺銀座商店会協同組合内)
TEL:03-3337-2000 FAX:03-3337-2777

この事業は東京都の新しい公共支援事業の助成を受けて行っています。

このニュースレターは高円寺にお住いの多くの方にご覧になっていただきたく、YC杉並さんのご協力を得て新聞折込の配布もさせていただきました。

わたしたちの大好きな「高円寺」について、 様々な意見が飛び交いました。

今年実施したアンケートや皆様から寄せられた声を元に
公開ディスカッションを開催しました。

昨年6月に行った高円寺地域の団体へのアンケートの結果を10月にニューズレターに載せ皆様にお伝えしました。それらを見て高円寺のまちづくりに関心をもった子育て世代、地域で活躍する市民、商店街関係者、行政が集まり4つのテーマでカフェ型ディスカッションを行いました。1テーブルに5～6人ずつが集まり20分間自由なトークを交わし、次のテーブルへと移動します。各テーブルには模造紙とサインペンがおりてあり、トークとともに思いついたことや他の人が言って関心をもったことを書いていきます。今回のニューズレターではそれぞれのテーブルで描かれた高円寺のまちについて印象的だったものをご紹介します。

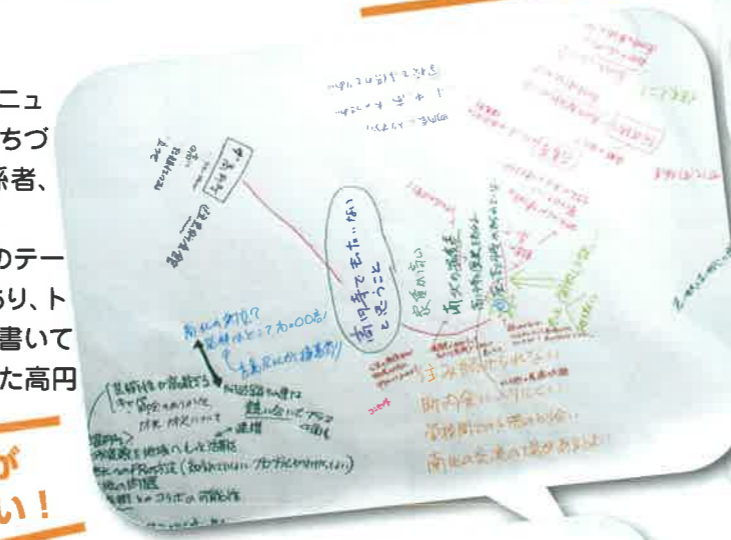
- 日時：11月30日（金）午前10時～正午
- 会場：セッション杉並
- 参加人数：35人

座・高円寺が
もったいない！

高円寺でもったいないと思うこと

- 家賃が高い
 - ・若い世代が住んでも、結婚し子育てをするには家賃が高く引越してしまうため、住み続けて地域になじんでいけない。
 - ・小中高大と学生生活での長い付き合いが生まれにくく、故郷になれない。
- 南北の温度差
 - ・高円寺駅の北と南で地域の対立意識がある。
 - ・温度差があるからこそ競争意識が働き高め合えるというプラスの面もある（阿波踊りの連など）。
 - ・高円寺の歴史を知る人が少なく、対立意識がなぜ生まれたかがわからなくなっている。問題の根本がわからないまま、ただ対立だけが残ってしまっている。
- 地域資源として座・高円寺を活かせていない
 - ・認知度がまだまだ低い。座・高円寺の存在を活用できていない。
 - ・芸術性が高い印象で、ちょっと敷居が高い感じがする。
 - ・演目や内容をもっと地域の人たちにも知らせる努力とPR方法を考えたほうが良い。
 - ・地域住民への開放感が不足しているため、地域の発表会など、利用しやすく親しみやすい運営を考えてほしい。
 - ・管理側（区・指定管理者）が地域に向けた運営を心がけ、商店街やまちとの交流をもっと図ってほしい。
 - ・初めて演劇を見る第一歩となるべき導入部分が足りないため、地域資源として感じる工夫があればよい。
- 町会、その他
 - ・多様な商店街、古着屋、若者のまちといったも高円寺の持つイメージや資源を活かせないままになっている。
 - ・町内会に入りづらい。昔からの住人の会のように新しい住人には敷居が高い。
 - ・町内会のありがたみや防災・防犯への効果が知られていない。あり方を考えるべき。

新しい学校づくりを
考えよう！



それぞれのテーブルで
テーマに対する様々な意見が
描き込まれた模造紙

商店街に活気があり
親しみやすい

ファシリテーター広石拓司先生の進行で
自然したトーク展開になりました。

高円寺の好きなお店・あったらいいお店

- 高円寺のお店の良いところ
 - ・沖縄料理、インド料理、タイ料理、スペイン料理など、个性的で多国籍な飲食店が揃っている。
 - ・安くボリュームのある料理が出てくるので、学生にやさしい。
 - ・九州や沖縄の野菜のみを使っているなど素材にこだわるお店があるので、放射能を気にする人も外食できる。
 - ・若い人が頑張っている、ランチやスイーツが美味しい店がある。
 - ・商店街が子育て世代に親切。学校や幼稚園・保育園と商店街との交流もあり、親しみが持てる。
 - ・物価が安く、品質は良い物も多い。
 - ・なみすけ商品券の販売、利用可能店があり便利。地元での買い物促進にも繋がっていると思う。

- 高円寺のお店の残念なところ
 - ・カフェは敷居が高い。
 - ・後継者問題から閉店してしまう店も多く、昔ながらのお店が減った。
 - ・物価に比べて地価が高く、お店の人がしんどそう。
- あったらいいと思うお店、して欲しい取り組み
 - ・おばあちゃんのおにぎりや味噌汁の店、お茶漬の店のような、ホッとできる店
 - ・昔ながらの喫茶店（カフェではなく）、新聞や雑誌があり、常連でなくてもゆったり過ごせるような店
 - ・野菜たっぷりのヘルシーなレストラン
 - ・幼児と高齢者が交流できる店
 - ・商店街による、ニーズの高いお店の誘致



高円寺での子育てや教育、良い点と課題

- 良い点
 - ・「レスキュー隊」という社会貢献と勉強を両立する取り組みなど、独自の取り組みが学校にある。
 - ・若い世代や新規住民の声、新しい取り組みに耳を傾ける姿勢が地域にある。
 - ・学校が保護者の意見をよく聞いてくれていると感じる。
 - ・地域にパワーがあり子育てや教育に協力的。子どもの事を地域で考えてくれている。
 - ・小学生から阿波おどりに参加するなど、地域に溶け込む機会が与えられている。
- 問題点
 - ・公立校には学校希望制があり、私立校を選んだ家庭は遠方に通うなど、必ずしも子どもが自宅近所の学校に通うわけではないので、地域と家庭の繋がりが保護者同士の繋がりが希薄になっている。
 - ・育成委員会、学校支援本部、PTA、おやじの会など、子育て・教育を取り巻く様々な会の取り組みが地域の保護者に伝わっていない。もっと情報発信するべき。
 - ・共働きの保護者が多いため、学校や地域の活動に関心はあっても関わりにくい。
 - ・震災などで環境が変化する中、従来通り実施することに重きをおいて開催されるイベントが多い。安全面・危険面の見直しが必要。
 - ・実際に学校が変化するであろう時期に在籍している子ども（現在は幼・保世代？）の保護者に意見を聞いていないのは問題ではないか。
 - ・高円寺地域の子ども数が減少しているなか、学校の再編についての情報は共有し、新しい学校づくりは次世代も含めた地域の皆で考えるべき。

- 課題と提案
 - ・学校を核にした地域の繋がり、地域が支える学校といった、地域・学校間のコミュニティ形成。
 - ・地域イベントのボランティア活動等に積極的に参加するなど、イベントを通じた繋がり形成。
 - ・子どもができて初めて地域の繋がりを意識し始める住人も多いので、そういう世代が地域活動に参加するきっかけづくりを町会や商店街が試してみようか。

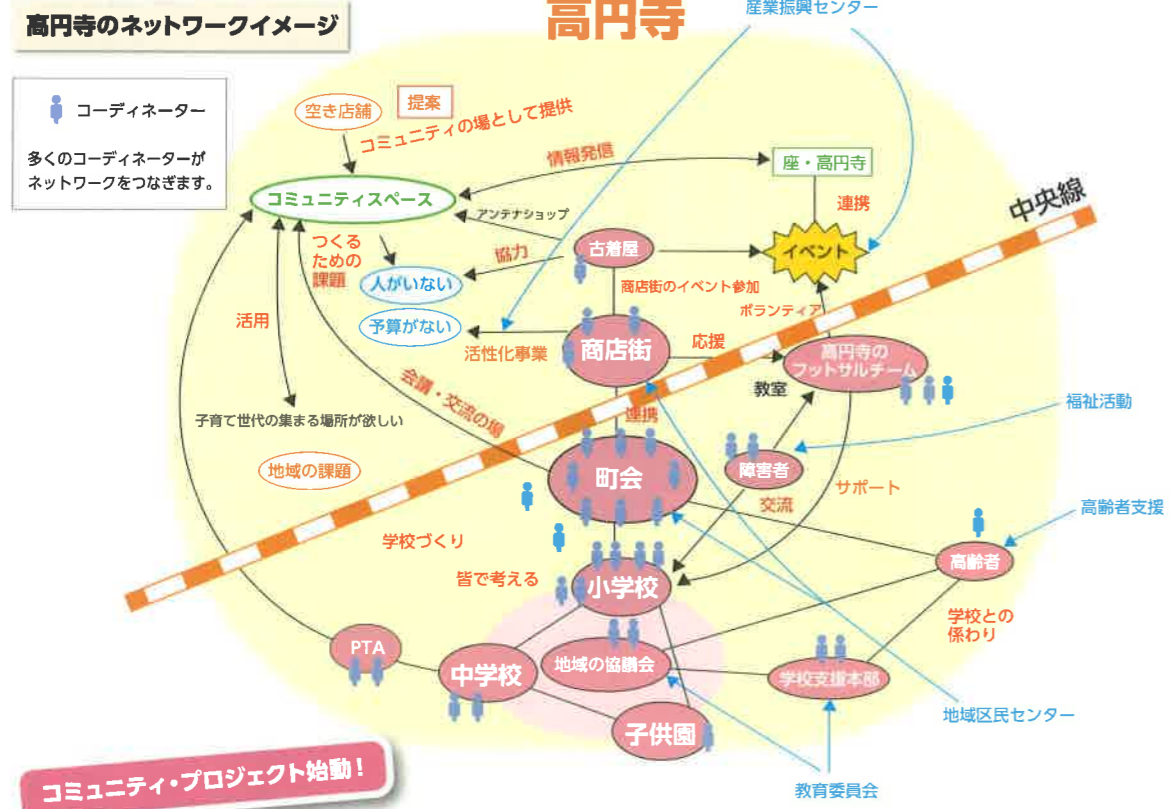
高円寺を選んだ理由・住み続ける理由

- よいイメージの存在
 - ・阿波おどりなど様々なイベントがいつもあって楽しい。
 - ・面白いまち、開放的なまち、ゆるっとした時間の流れ、自由な空間などといったイメージ。
 - ・テレビによく出る有名なまち。
- 柔軟性のあるコミュニティ
 - ・若い世代や新しい住人を、年配の人や古からの住人が温かい目で見守ってくれる。意見に耳を傾けてくれる。誰もが意見を言えて、異端が排除されない懐の深さがある。
 - ・高円寺から転出して戻ってくる人が多い。
 - ・下町らしい人情味と、新しさ、ロックやパンクやお笑いなどの文化が共存している。
- まちの持つパワー
 - ・シャッター通りが無い、商店街に活気があり頑張っている。だから買い物も地元で事足りる。
 - ・物価が安いので暮らしやすい。
 - ・行政の言う通りにはならないぞ！地域の事は地域で考えるぞ！という前向きなパワーを感じる。
 - ・戦争や関東大震災による移住者も多く、その復興と共にできた繋がりが生きており、ゼロからみんなで作り上げたまちという気持ちから、民間の力が強い。
 - ・高円寺を愛している人が住み、高円寺を盛り上げようとしているところが良い。
 - ・学校や地域に愛着を持っている人が多く、学校や地域を良くするために働くという気持ちを感じる。

任せて文句を言うまちづくりから 皆で一緒に考えるまちづくりへ

高円寺地域ネットワーク化によるまちづくり協議体は、さらに魅力的な高円寺のため、まだまだ活動を続けます！

今、高円寺では、団体や立場、世代、職種などを越え、自由な発言をしあえる「ネットワーク」が生まれようとしています。学校の先生も、自治会の役員さん、店主さん、店員さん、祖父母世代、パパママ世代、若者や子ども達、高円寺で暮らすすべての人々が、これからも高円寺に住み続けたい！と思えるように、自由に発言するネットワークです。高円寺の良い所を伸ばし、困った所を改善し、誰もが暮らしやすく、離れたたくなる高円寺にするために、広く細かく拡がる網の目が、高円寺で暮らす皆さんの声を吸い上げます。多くの人と一緒に考え、想いを発言する事。これがネットワークの力であり、高円寺という地域のパワーとなります。私たちはこれからも、高円寺に必要な事を真剣に考え、それを実現する方法を探ります。ぜひ皆さんの自由な声を届けてください。



協議体へ寄せられた地域の声。中でも目立つのは「子育て世代の集う場がない」「地域の情報が入ってこない」「座・高円寺が知られていないのももったいない」「高円寺北エリアと南エリアの交流を活発にしたい」といった問題でした。この解決方法を考えていたところ、ニューズレターを見た方より「自分の空き店舗を高円寺のまちづくりに役立てたい」というお声がかかりました。「役立てたいがノウハウや予算がない」というのが、その方の課題でした。そこで、この空き店舗をコミュニティスペースにするというプロジェクトがスタート！商店街が主体となれば区の助成金を利用でき、地域の若手や大学生が運営に加われれば新たな交流が生まれます。こうして子育て世代や買い物客の集う場をつくり、座・高円寺はじめ高円寺情報を発信すれば、数々の問題を一気に解決するまちづくり拠点ができる！そこに集う人たちが情報を交換し、足りないところを補いあい、自分たちのまちを自分たちの手でつくる。これは私たち協議体が目指した一つの形でもあります。来年度はこのコミュニティスペースを皮切りに、協議体のネットワークや地域の人の力を活かし、行政と協働してまちづくりをすすめます。ひとりひとりが高円寺のコーディネーターとなって、子ども達に愛されるまちづくりを！

Voice of KOENJI

CITIZENSHIP

学びの架け橋



子ども達の感じる「高円寺」があざやかな絵となり、明るく地域を繋いでいます。

高円寺中学校とその周辺の小学校、高円寺で学ぶ子ども達の繋がりを象徴する「架け橋」として、高円寺中学校前の歩道橋を子ども達の絵で飾りました。テーマは「高円寺」そして「未来」です。私たち協議体が生み出した一つのネットワーク作品として、ぜひご覧ください。

学びの架け橋プラン実行委員会

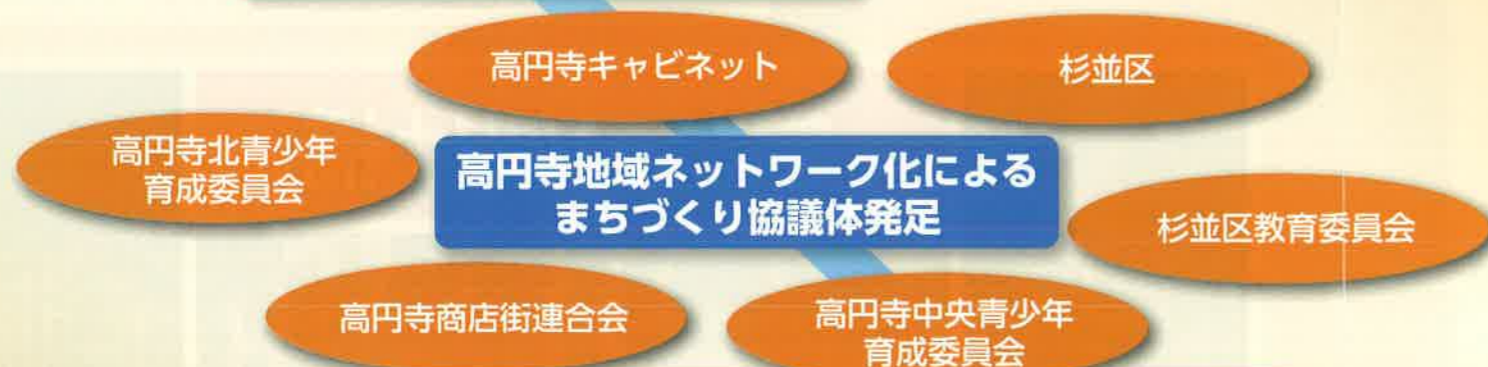
主催：杉並第四小学校・高円寺中学校学び支援本部、杉並第八小学校学校支援本部、高円寺北一丁目町会、高円寺北二丁目町会
後援：杉並区教育委員会
協力：東京都第三建設事務所、高円寺地域ネットワーク化によるまちづくり協議体、杉並第四小学校児童、杉並第八小学校児童、高円寺中学校生徒

高円寺地域ネットワーク化によるまちづくり協議体 杉並区高円寺北2-7-13 (高円寺銀座商店会協同組合内)
TEL:03-3337-2000 FAX:03-3337-2777
●URL: www.sugi-chiiki.com/koenji/ ●MAIL: citizenship@kouenji.or.jp

高円寺地域ネットワーク化によるまちづくり協議体のあゆみ

昨年4月の発足以来、具体的な地域のニーズ・個人のニーズを探り共有するために、アンケートや公開ディスカッション、ワークショップなどを開催し、3回のニュースレター（広報紙）を発行してきました。こうした活動を通し、各団体の枠組みを越えた新たなネットワークが構築されつつあります。

保護者有志によるフリースタック会



高円寺をもっと魅力的なまちにしたいと考える子育て世代が中心となって学校関係団体、商店街、杉並区、杉並区教育委員会が協働し、このネットワークが発足しました。

東京都新しい公共モデル事業申請

高円寺地域団体へのアンケート

ワークショップを開催しました。

2013年3月1日（金）セッション杉並

高円寺地域ネットワークの要となるコーディネーターを育成するため、ワークショップを行いました。高円寺を真剣に考える様々な世代、団体などから約40名の参加があり、情報や意見が活発に交換されました。普段は異なる立場や仕事を持つ人々が垣根を無くして話をすることで、ネットワークは自然に構築されていきます。そしてそういった場を提供し、提案をしていく人たちがこそが、地域のコーディネーターなのではないでしょうか。これからの高円寺のまちづくりには、より多くの方々にご参加いただき、様々な形でコーディネーターの役割を果たしていただく事が必要だと思います。



前回に引き続きファシリテーターは広石拓司先生。密度の高いワークショップが展開されました。



それぞれのテーブルでテーマに対する様々な意見が描き込まれた横道紙

ニュースレターNo.1発行

公開ディスカッション開催

ニュースレターNo.2発行

ワークショップ開催

子どもたちへのアンケート

ニュースレターNo.3発行

今後の活動へ展開

ここまでの活動で広がった輪を活かし、さらにその輪に繋がる人々にも参加いただくことで、ネットワークがどんどん広がります。そうして地域全体の声が集まる事で、より暮らしやすく魅力的な高円寺になるように、協議体は今後も展開を続けます！

幼稚園・保育園・学校・学校支援団体・自治会・地域団体など、高円寺地域で活躍する様々な団体の声を集めました。高円寺というまちへの愛、魅力、要望、問題など数多くの声が集まりました。



アンケート回答者やニュースレターをご覧になった方が集まり、「高円寺のほしいところ」「子育てや教育の良い点と課題」など4つのテーマでディスカッションを行いました。区役所の関係部署担当者も参加し、世代や立場を越えた対話の実現しました。

初回アンケートで集まった熱い声をまとめ、幼・保・学校・自治体などを通し、5,000部配布しました。目にした方々からは、驚きの声とともに、アンケートに参加したかったとの声も多く上がりました。

アンケート回答者やニュースレターをご覧になった方が集まり、「高円寺のほしいところ」「子育てや教育の良い点と課題」など4つのテーマでディスカッションを行いました。区役所の関係部署担当者も参加し、世代や立場を越えた対話の実現しました。

ディスカッションやメールで集まった声を元にニュースレター第2号を発行、8,000部配布しました。目にした人からまちづくりへの提案がありました。

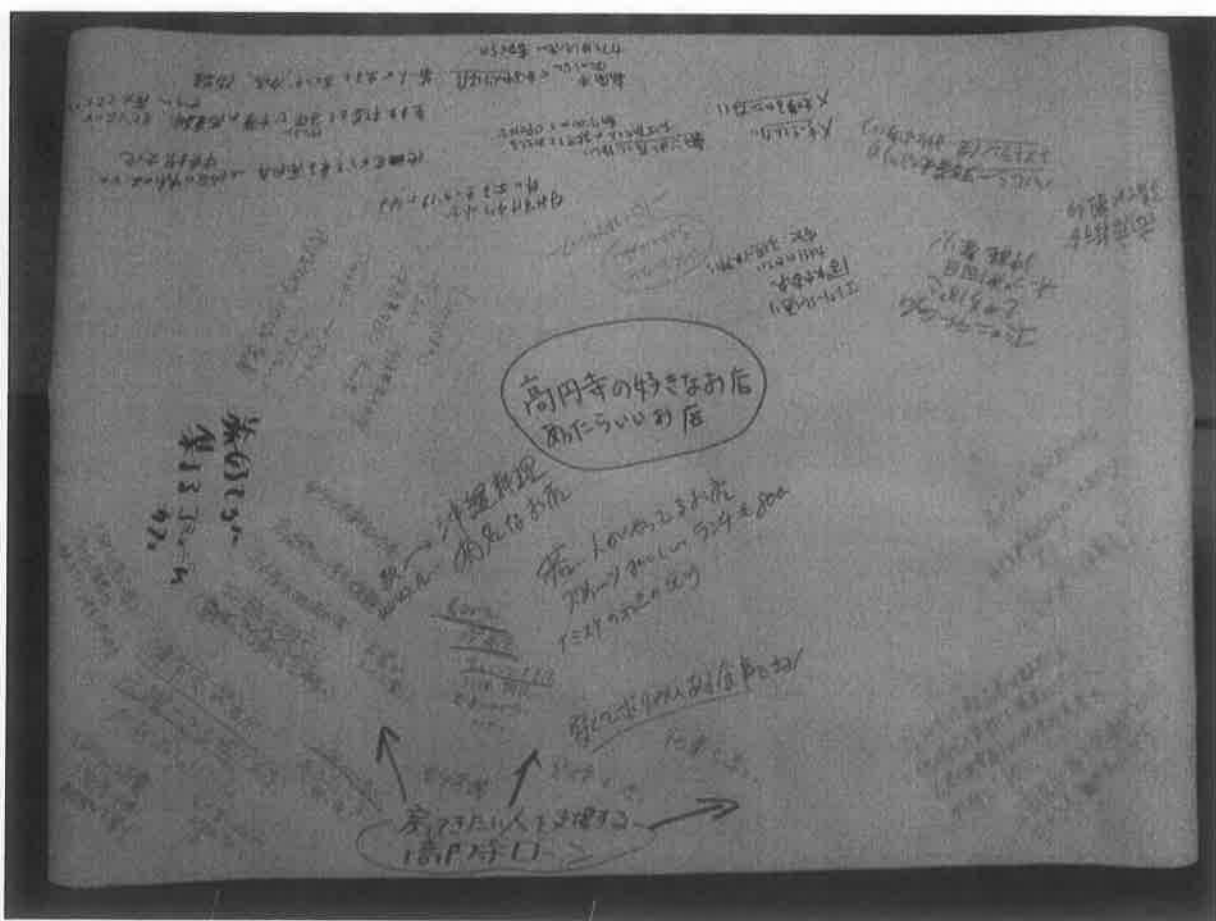
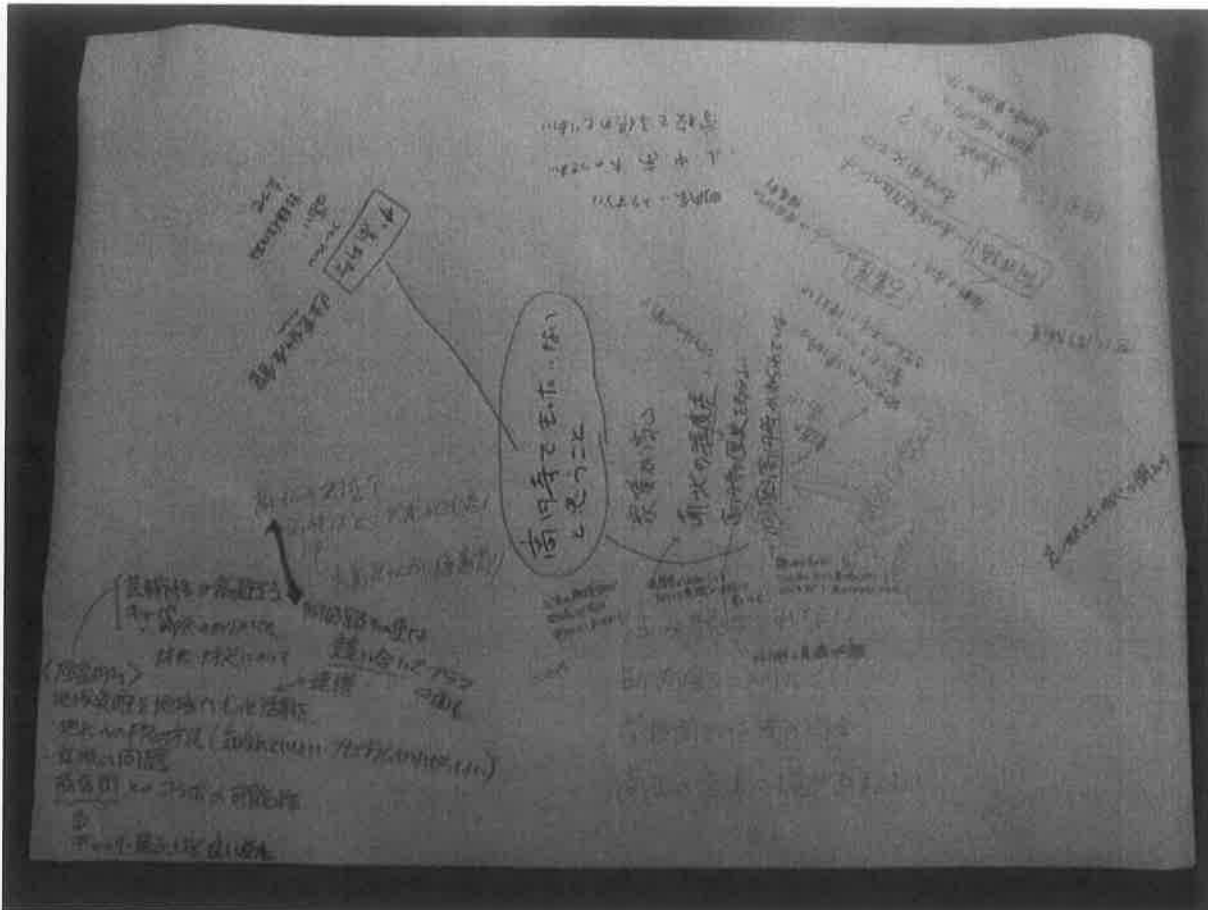
「高円寺と言えば」の問いに、どの学校の子も達も思い浮かべるのはやはり阿波おどり。この地域資源を活かして次世代の育成を目指します。

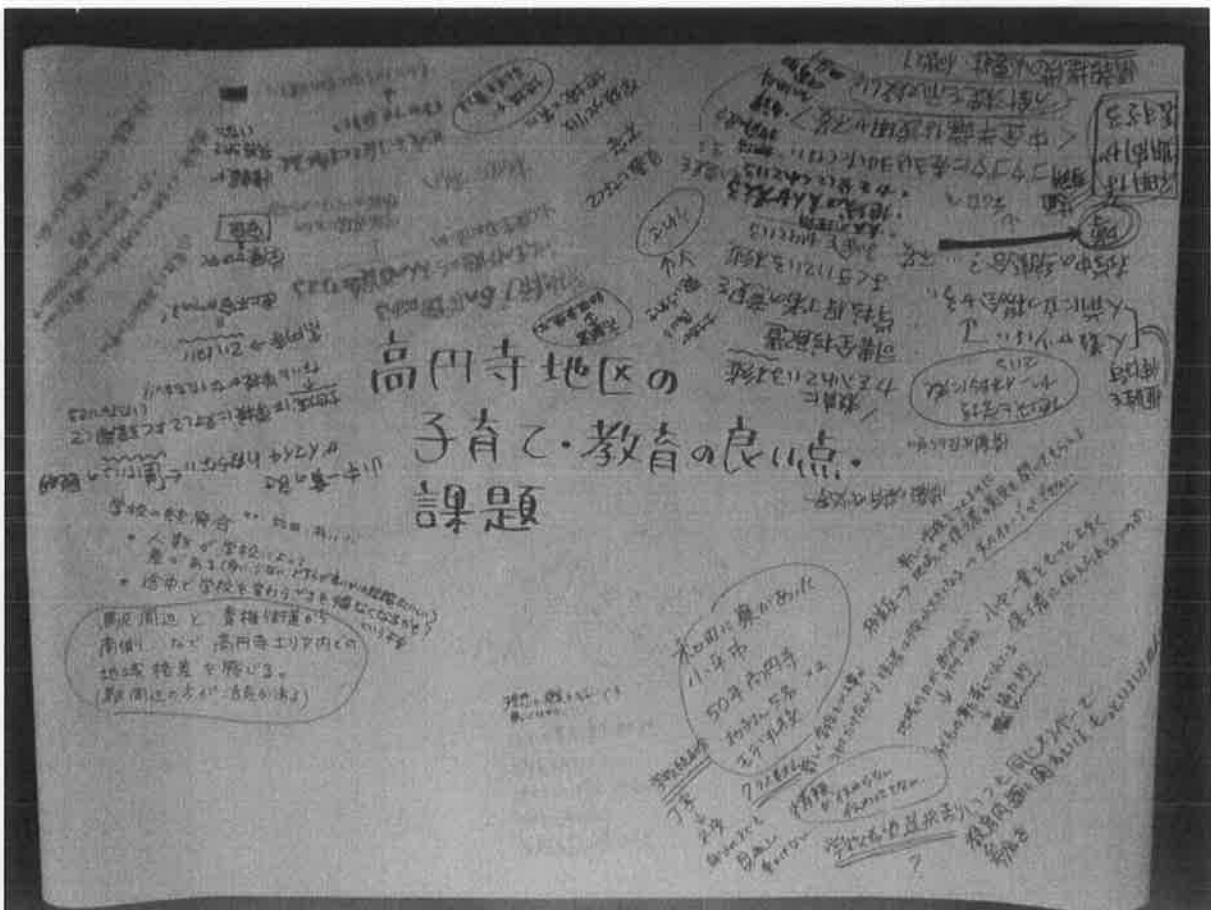
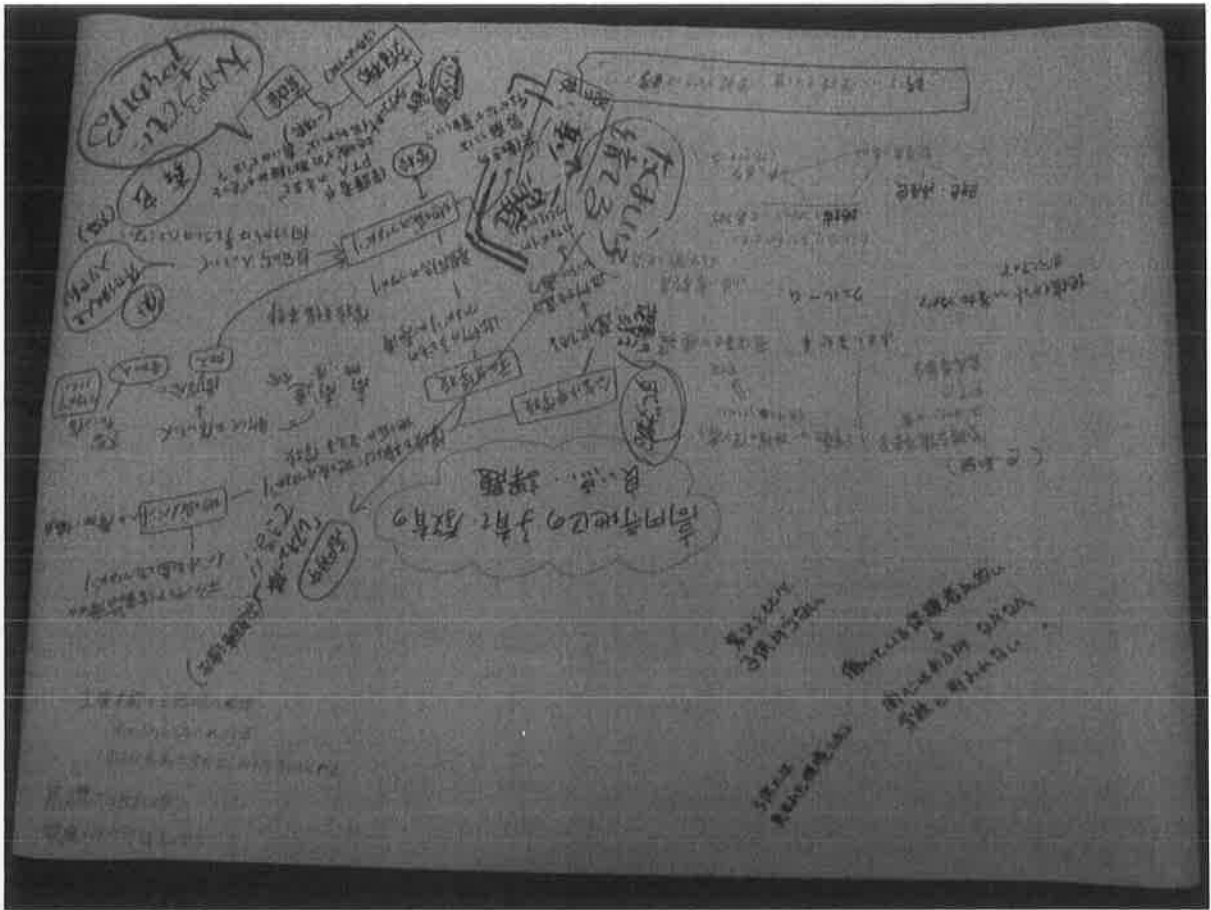
広報紙配布先一覧

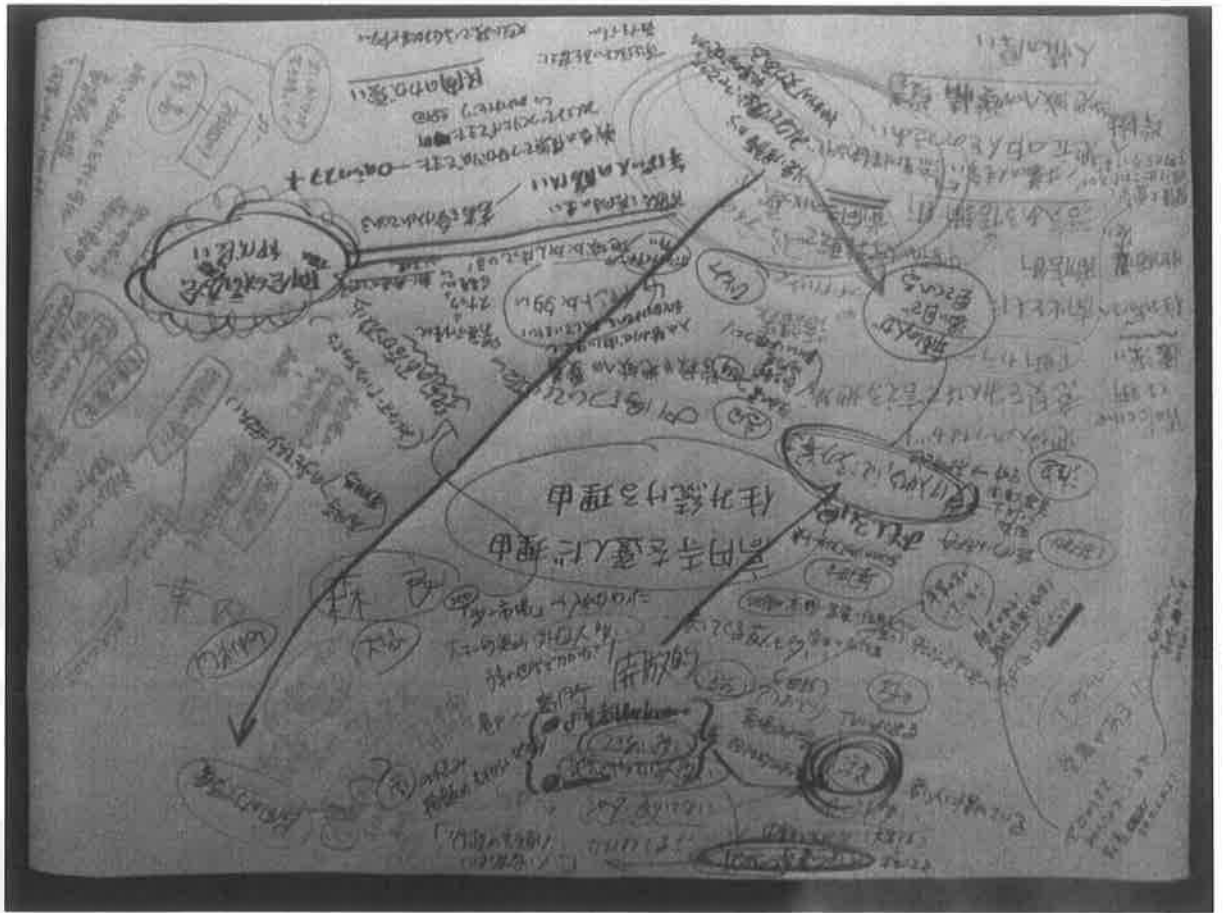
配布先	部数(部)	対象者
高円寺中学校	180	生徒+職員+支援本部等
高南中学校	150	生徒+職員+支援本部等
杉森中学校	390	生徒+職員+支援本部等
杉並第三小学校	250	児童(家庭数)+職員+支援本部等
杉並第四小学校	250	児童(家庭数)+職員+支援本部等
杉並第六小学校	320	児童(家庭数)+職員+支援本部等
杉並第八小学校	150	児童(家庭数)+職員+支援本部等
杉並第十小学校	310	児童(家庭数)+職員+支援本部等
馬橋小学校	450	児童(家庭数)+職員+支援本部等
高円寺北子供園	90	園児+職員
高円寺北保育園	130	園児+職員
高円寺南保育園	190	園児+職員
高円寺東保育園	150	園児+職員
馬橋保育園	110	園児+職員
高円寺北児童館	50	配布用
高円寺南児童館	50	配布用
高円寺東児童館	50	配布用
高円寺中央児童館	50	配布用
馬橋児童館	50	配布用
他杉並区の高円寺地域にある施設	630	配布用
高円寺北一丁目町会	20	回覧用
高円寺北二丁目町会	20	回覧用
高円寺北中央自治会	20	回覧用
高円寺中通町会	20	回覧用
高円寺庚申文化会	20	回覧用
馬橋南自治会	20	回覧用
馬橋北自治会	20	回覧用
高円寺北四丁目新生会	20	回覧用
高円寺南一丁目東町会	20	回覧用
高円寺南一丁目西町会	20	回覧用
高円寺南二丁目東自治会	20	回覧用
高南2南町会	20	回覧用
高南自治会	20	回覧用
高南二丁目町会	20	回覧用
高円寺南五丁目町会	20	回覧用
高円寺南中央町会	20	回覧用
高円寺南氷川町会	20	回覧用
高円寺バル商盛会	20	回覧用
緑ヶ丘町会	20	回覧用
新高円寺町会	20	回覧用
馬橋二丁目北自治会	20	回覧用
馬橋三丁目東自治会	20	回覧用
東高円寺銀座商店会	20	回覧用
東高円寺駅通り商店会	20	回覧用
馬橋商興会	20	回覧用
新高円寺通商店街振興組合	20	回覧用
エトール通り商店会	20	回覧用
高円寺バル商店街振興組合	20	回覧用
高円寺あづま通り商店会	20	回覧用
高円寺銀座商店会協同組合	20	回覧用
高円寺庚申通り商店街振興組合	20	回覧用
高円寺中通商栄会	20	回覧用
高円寺北中通り商栄会	20	回覧用
大場通り商和会	20	回覧用
高円寺南商店会	20	回覧用
高円寺駅西商店会(高円寺アイ)	20	回覧用
私立幼稚園・保育園など各5部	80	
読売新聞折込(No.2・No.3のみ)	3,000	
予備	200	
合計	8,000	No.1は5,000部

平成24年11月30日(金) 10:00～ セシオン杉並
公開ディスカッション(ネットワーク会議)

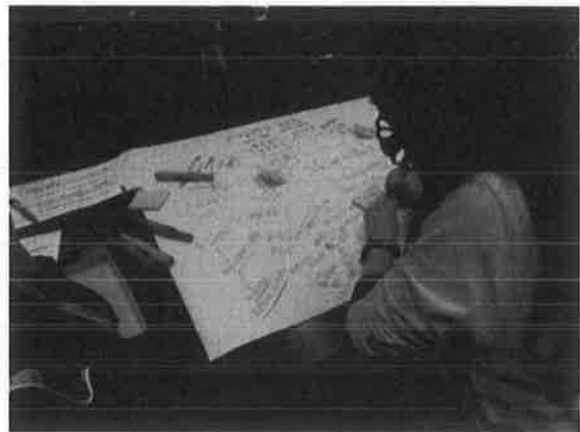
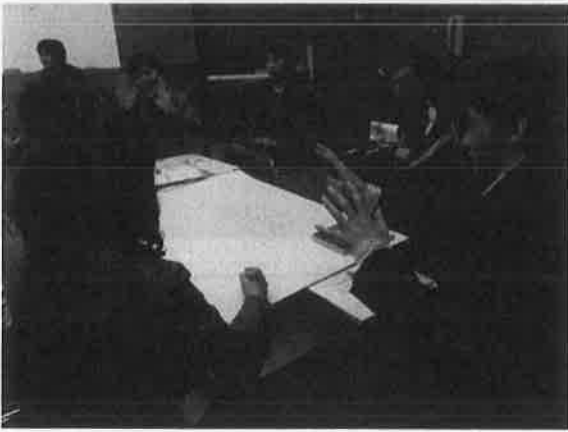
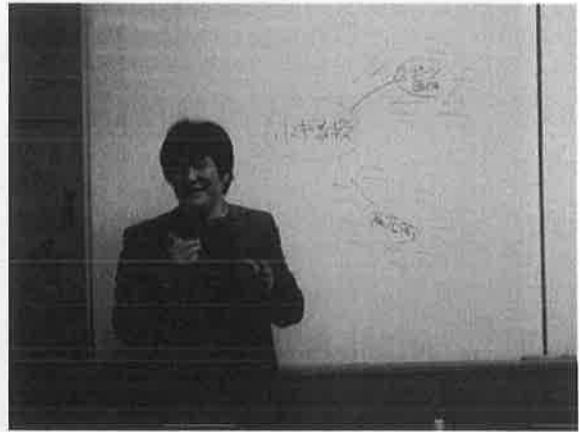


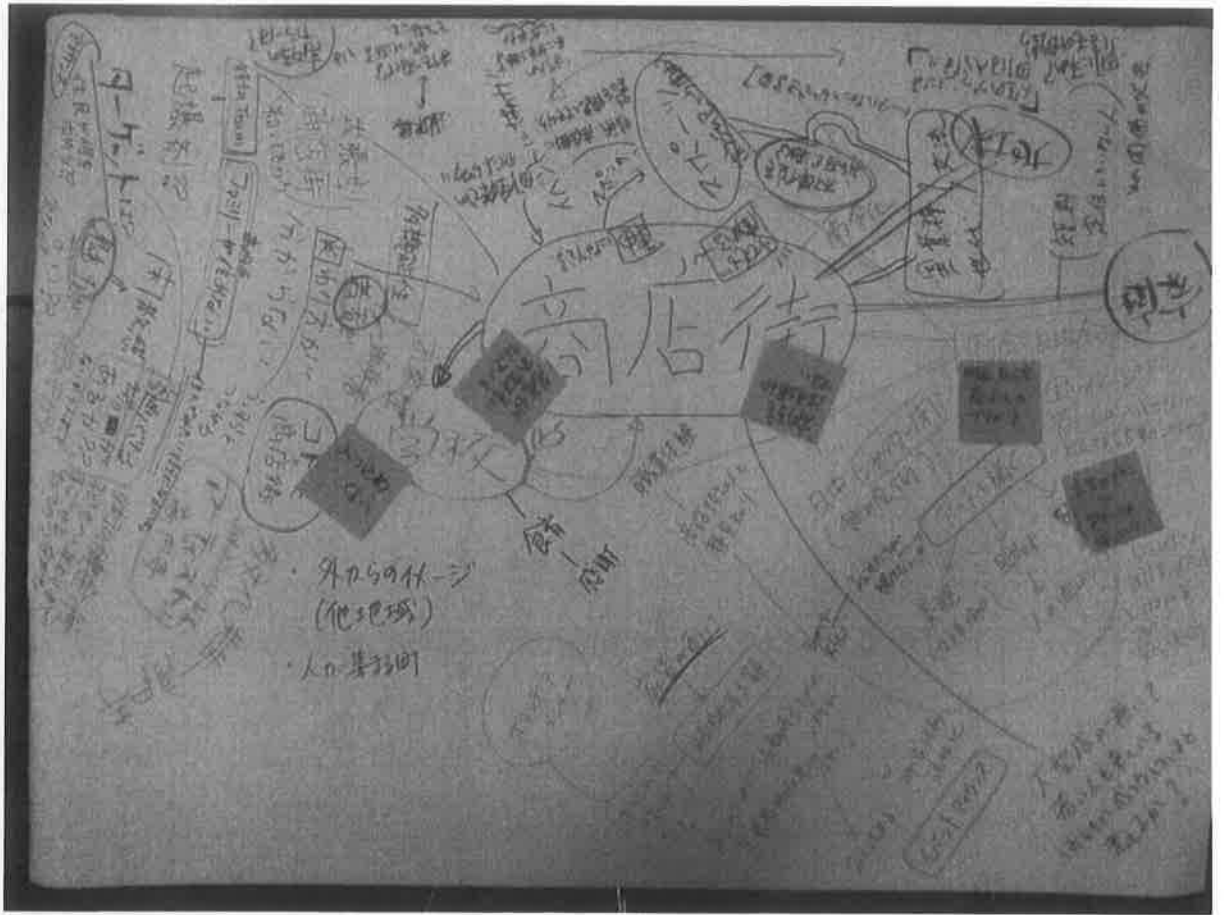


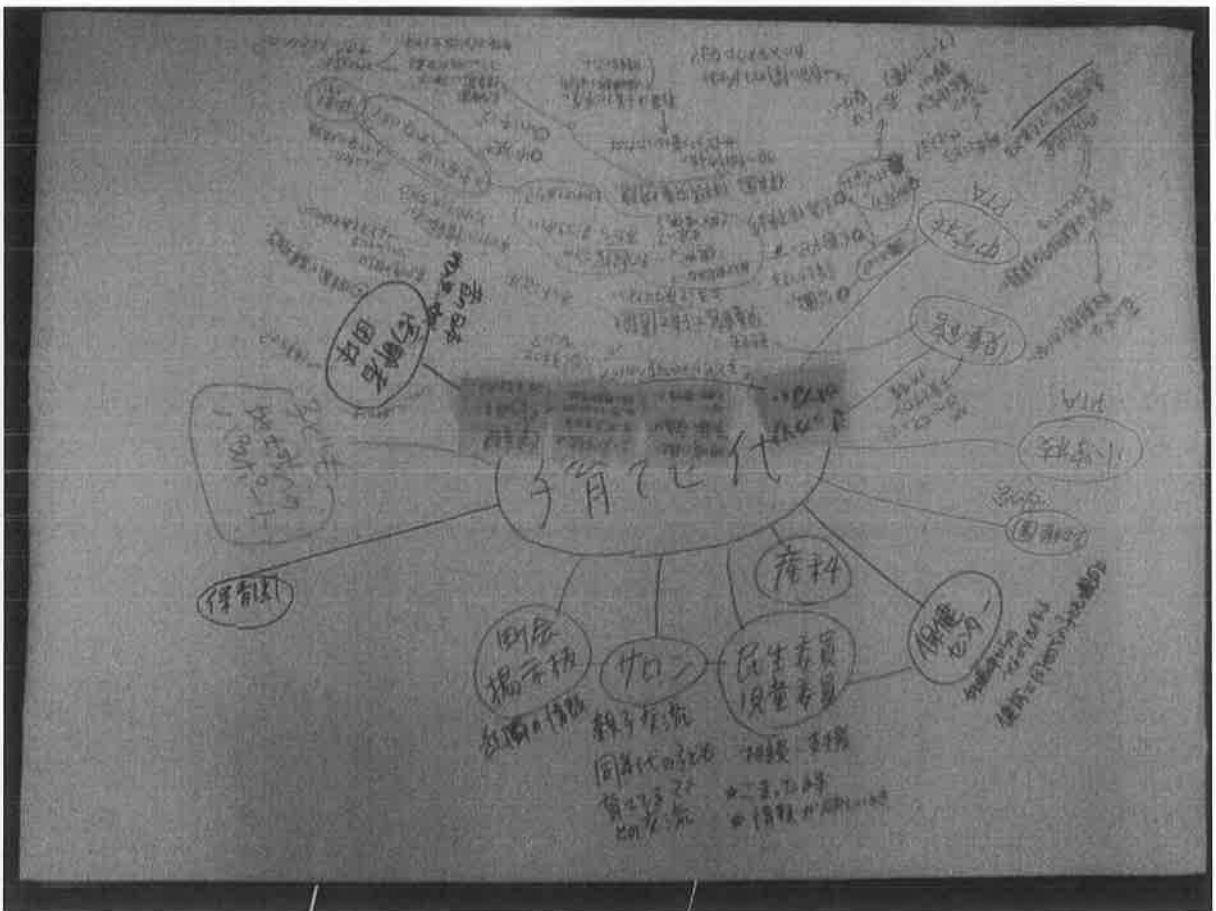
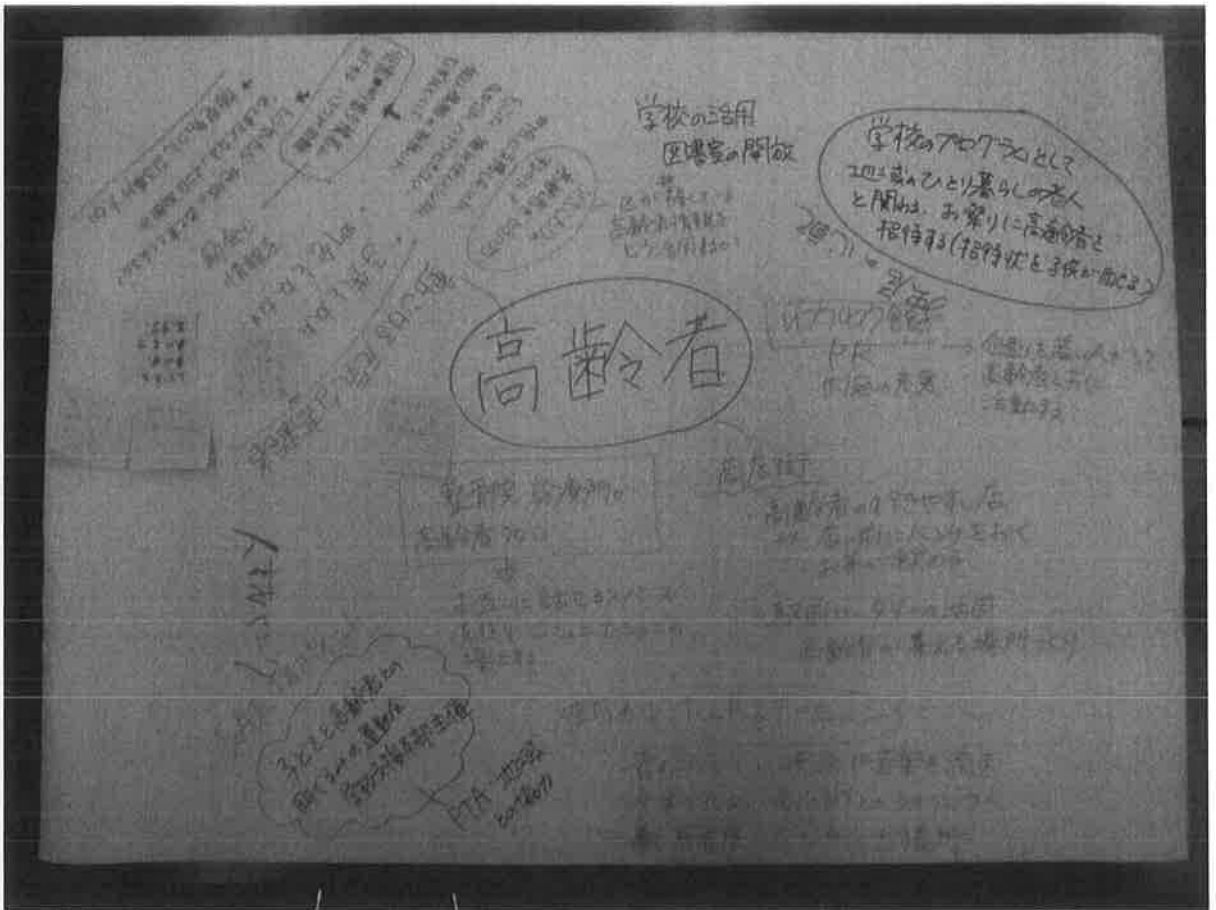




平成 25 年 3 月 1 日 (金) 18:00～ セシオン杉並視聴覚室
コーディネーター育成ワークショップ







小学生用

わたしたちの高円寺 アンケート

あなたは^{なんねんせい}何年生ですか

1年 2年 3年 4年 5年 6年

あなたは高円寺^{こうえんじ}と聞いて、何を^{なに}思い^{おも}浮か^うべますか

(いくつでも)

^{だいどうげい} 大道芸	^{たなばたまつ} 七夕祭り	^{あわ} 阿波おどり	^{こうえんじ} 高円寺フェス
-----------------------	------------------------	---------------------	-------------------------

ジャズフェスティバル	^{ぼんおど} 盆踊り	^ざ 座・ ^{こうえんじ} 高円寺
------------	---------------------	--------------------------------------

^{すぎなみ} セッション杉並	^{じたく} 自宅	^た その他 ()
-------------------------	-------------------	---

あなたが^{こうえんじ}高円寺^{あそ}で遊ぶところはどこですか

^{しょうがっこう} 小学校	^{こうえん} 公園	^{じどうかん} 児童館	ゲームセンター
------------------------	--------------------	----------------------	---------

^た その他 ()

あなたが^{こうえんじ}高円寺^すで好き^{おし}なところを教えてください。

あなたは何年生ですか 1年 2年 3年

あなたは高円寺と聞いて、なにを思い浮かべますか

Blank response box for the question: あなたは高円寺と聞いて、なにを思い浮かべますか

あなたが高円寺で好きなところを教えてください

Blank response box for the question: あなたが高円寺で好きなところを教えてください

あなたが高円寺でもったいないと思うことは何ですか

Blank response box for the question: あなたが高円寺でもったいないと思うことは何ですか

高円寺に魅力的な大人はいますか。どんな人ですか

Blank response box for the question: 高円寺に魅力的な大人はいますか。どんな人ですか

子どもたちへのアンケート実施先及び回答率

実施先	人数(人)	対象	回答率
高円寺中学校	160	生徒(1年～3年)	100%
高南中学校	130	生徒(1年～3年)	100%
杉森中学校	370	生徒(1年～3年)	100%
杉並第三小学校	250	児童(1年～6年)	100%
杉並第四小学校	250	児童(1年～6年)	100%
杉並第六小学校	320	児童(1年～6年)	100%
杉並第八小学校	150	児童(1年～6年)	100%
杉並第十小学校	310	児童(1年～6年)	100%
馬橋小学校	450	児童(1年～6年)	100%
合計	1,940		100%

